



発行所
墨田区海船海難遺児育英会
東京都千代田区内神田
2丁目2番1号
鎌倉河岸ビル内
電話 03(256)1981
03(256)8394
印刷 (株)連合印刷センター
電話 03(582)8541



海

岩手県三崎中学校

二年 坂本 聡 倫

僕がまだ、三歳のとき、父はイカ釣りに船に乗っていて、海が荒れ遭難しこの世を去りました。僕のそれからは、おじいさんと、おばあさんと、母に育てられました。

父が亡くなった年、僕に一人の弟が生まれました。僕は今、中学二年生になりましたが、父の顔は、おぼえていません。今は、写真だけの父の顔しか見られないのです。友達が、父の話

ある海難御遺族からの返信



今日この頃は、海に山にそして交通事故など多くの大切な命が亡くなっています。

私の夫は、この一月二十一日で海難にあって三十年目になります。

三十年前、沿岸漁業に従事中海難に遭遇された古い遺族のくらしが、この便りににじみ出ています。この便りは、当時はまだ育英会もなく一人苦労されたお母さん

その日は、午前中は風も吹かず雲一つない良い天気でしたのに、お昼過ぎから急に山北と言って台風にもまさるものすごい突風が一時間ぐらい吹きつづいたため、船の一番大切な舵を折られて海に落ち、それを取ろうとして足をすべらしてしまいました。

御書面 拝見させていただきました。海難遺児を励ますための育英会の発足、その他色々の事が十分に分かりました。

二人乗りの小さな船でした。その時はタイの漁に行っていました。今は小さな船でも無線機を持っているので、すぐに連絡出来るのですけれど、三十年前はそのような物もありませんでした。

船で沖に行く事があります。そして沖に行っても、もう船酔いしなくなりました。また、沖に行ったとき、船を運転することもあります。今、僕にとって一番興味があることは、海、船、魚などです。

僕は去年中学校に入学したばかりですが、剣道部に入りました。やることは少し厳しいですが、ファイトで、ガンバッテいきます。

僕はあとなの手伝いとして、山仕事にも行っています。去年はおじいさんと母と松の苗と栗の木を植えました。学校では今、学習委員をつとめています。

希望。おじいさんは行きたいところへ行けと言っていますが、僕はできれば、高校に入り、卒業したら漁師をやりたいです。そして、おじいさんや父さんのように機関士の免許をとって、三代続くようにしたいです。

父も天国から、応援していると思います。032-01 岩手県久慈市宇部町二二一四七

また小さな船には災害保険などもなかった時代でした。民間の保険なども今のように入入る時代でもなかったのです。今は各家庭でもほとんど全員が加入しています。その時代の保険の仕組みなども、あまり十分知らなかったのです。そのため私達親子四人(子供三人)一生懸命に生きて来ました。

私はその頃から朝は二時に起き、夜は十時頃まで、いろいろと仕事をして生活しました。その時代は今のようにな電製品もなく、洗濯をしても、ごはんを炊いても、一つ一つしなければいけなかったため、自分の体を休める時間もあまりなかったのです。そのような毎日を見ながら成長した子供達にとっては、現代の保険制度を見、また考えた時、ついあのような御無礼なお電話をした事と思います。どおか悪しからず、お許し下さいませ。これからも遺児の為に温いお気持ちをもたれまして、おはげ下さいませ。ようおたのみ申し上げます。

水色のはね募金を知って



ボーイスカウト大槌第二団
カブスカウト隊一同

海難遺児のためにお仕事をして下さっているおじいさん、毎日ごきげんさまでです。

ぼく達はボーイスカウト大槌第二団カブスカウト隊です。三年生から五年生までの男児で、りす、うさぎ、しか、くま、それぞれの訓練をしています。一ヶ月に四・五回奉仕活動やロープ訓練などを行っています。

先日、水色のはね募金について知るきかがありました。赤いはねは毎年暮れになるとよく見かけますし、ぼく達も街頭募金におてつだいをしています。

励ましの便りから

昨年末から今年始めに育英会のこと新聞等マスコミ関係の御協力で広く報道され、数多くの方々から有難い御支援をいただき、かつ、温かい励ましの御手紙をいただいております。感謝しております。

岡山県鴨方町の平井さんより

「私は、四十才、三男の母親でございます。読売新聞で、海難遺児とそのお母さん方のご苦労を知りました。私の父も元は瀬戸内の漁師でした。他の地方の漁師さんの生活はどうか知りませんが、私の父の場合、仕事がきびしい割には収入は少なく、家族が多かったせいもある、生活は大変苦しく、私が高校へ行く時も、授業料に

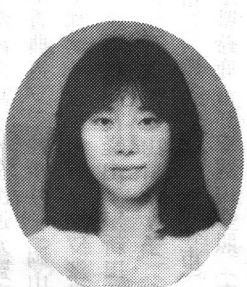
父がいて、その様なのですから、お父様をなくされた遺児の方々は、私の時より、もっと苦しいものと存じます。これに同封しましたお金は、少しではありますが、お役に立てれば、幸いです。」

りました。もしかしたらばく達くらいの子供がいるかも知れませんね。そんな子供達のために、ばく達の募金が少しでも役にたてたらいいなと思いい、今年は水色のはね募金に協力することをみんなで決めました。

十二月二十五日、学校で二期の終業式が終わった後、町で募金を呼びかけました。とても寒くて、立っているのが辛かったけど、お買物帰りのおばさんが五百円も募金してくれたり、「ごきげんさん、がんばってね」と声をかけてくれたり、とても喜しかったです。短い時間だったけど、とても良い経験でした。

少ないですけど、ばく達の募金も海難遺児のために役だてて下さい。よろしく願います。028-11 岩手県上閉伊郡大槌町吉里吉里三二〇一十一 和田電気内

ごあいさつ



盛岡 紀子

初めまして。四月一日付けで漁船海難遺児育英会に採用となりました、盛岡紀子です。

育英会で働かせていただくことになり、三ヶ月が過ぎましたが、「水産国日本」と呼ばれるほどの我が国の漁業の背景には、これ程多くの悲しい事故のあつたことを知り、毎日認識のなさを痛感しつつ仕事をしています。事故により一家の支えを失った御家族の方々の御苦労は言葉では表わせないものだと思います。頑張っている皆さんの、少しでもお手伝いができたら、と「励ましおじさんおばさん会員」の方々や遺族の方々と心の通う仕事をしたいと思っております。未熟な私ではありますが、これから御指導の程、よろしく願います。

都道府県別奨学生数

(昭和63年6月末現在)

県名	学資給与奨学生				奨学金貸与奨学生	合計	63年度第1回新規採用者数				
	幼児	小学生	中学生	小計			幼児	小学生	中学生	高校生	計
北海道	8	58	73(2)	139(2)	23	162(2)	5	1	3	9	18
青森	10	46	47(3)	103(3)	19	122(3)	6	3	3(1)	6	18(1)
岩手	7	43	41(1)	91(1)	12	103(1)	4	—	—	5	9
宮城	1	34	49(3)	84(3)	23	107(3)	—	—	—	3	3
秋田	—	9	7	16	2	18	—	—	—	1	1
山形	—	4	9	13	2	15	—	—	—	—	—
福島	1	16	13	30	6	36	1	—	—	1	2
茨城	—	1	3	4	2	6	—	—	—	1	1
栃木	—	—	1	1	1	2	—	—	—	—	—
千葉	1	9	3	13	3	16	—	—	—	—	—
東京	—	2	—	2	1	3	—	—	—	—	—
神奈川	—	3	3	6	1	7	—	—	—	—	—
新潟	—	4	5	9	2	11	—	—	—	1	1
富山	—	3	1	4	1	5	—	—	—	1	1
石川	4	12	17	33	8(1)	41(1)	—	—	—	1(1)	1(1)
福井	—	2	—	2	3	5	—	—	—	1	1
静岡	—	5	3	8	1	9	—	—	—	—	—
愛知	1	4	7	12	8	20	—	—	—	3	3
三重	2	10	6	18	6	24	—	—	—	3	3
京都	—	1	4	5	5	10	—	—	—	2	2
大阪	—	1	4	5	1	6	—	—	—	—	—
兵庫	1	12	9(2)	22(2)	4	26(2)	1	1	—	1	3
和歌山	—	2	4	6	4	10	—	2	3	1	6
鳥取	2	10	7	19	5	24	1	1	1	—	3
島根	3	10	21	34	6	40	—	—	—	3	3
岡山	3	5	2	10	3	13	—	—	—	1	1
広島	1	8	2	11	1	12	—	—	—	—	—
山口	—	14	24(1)	38(1)	13	51(1)	—	—	1	4	5
香川	—	3	4	7	3	10	—	—	—	1	1
徳島	—	5	7	12	2	14	—	—	—	1	1
愛媛	—	12	11	23	3	26	—	2	—	1	3
高知	1	8	13	22	5	27	—	—	2	1	3
福岡	2	26	13	41	8	49	2	—	—	2	4
福岡県有明海	—	1	1	2	2	4	—	—	—	—	—
佐賀県玄海	—	—	2	2	1	3	—	—	—	—	—
佐賀県有明海	—	3	1	4	1	5	—	—	—	—	—
長崎	2	33	28(1)	63(1)	23	86(1)	1	1	—	7	9
大分	2	20	12	34	3	37	2	4	1	1	8
熊本	—	3	6(1)	9(1)	—	9(1)	—	—	—	—	—
宮崎	3	16	10	29	5	34	1	1	1	3	6
鹿児島	2	12	17	31	3	34	1	1	2	1	5
沖縄	—	12	6	18	1	19	—	—	—	—	—
合計	57	482	496(4)	1035(4)	226(1)	1261(4)	25	17	17(1)	66(1)	125(1)

(注)学資給与奨学生の()内は特殊児で内数である。
奨学金貸与奨学生の()内は高校生入学一時金のみ採用者で外数である。

「会員申し込み・奨学資金の御寄付」のお礼

昭和六十三年四月から六月までの間
に会員の申し込みをいただき、同時に奨学資金の御寄付を賜った会員の御芳名を掲げ、厚くお礼申し上げます。

※御芳名(敬称略)

(四月) △(財)海外漁業協力財団理事 長佐竹五六・継続△(財)日本釣振興会 本幸生△佐藤重勝(千葉県八千代市) △岩崎京至・継続(千葉県習志野市)

基金造成「募金・御寄付」のお礼

昭和六十三年一月から六月までの間
に御寄付・募金を賜った方々の御芳名を掲げ、厚くお礼申し上げます。

なお今回は漁協系統募金につきましては四月から六月分を、一般寄付金につきましては一・二月分を掲載させていただきます。

※御芳名(敬称略)

漁連電算室室長元木清二・香典返△塩

津征一・香典返(和歌山県) △土居兼一(島根県) △料亭たかし高石ツヤ子(大分県) △若手県△北海道佐呂間漁協組合長住吉不二夫・香典返△元千葉県水産部長伊妻良久

(五月) △佐藤武夫(鳥取県) △池田文也・香典返(富山県) △長崎県△吉田一(北海道) △福岡県漁連参事田道男△(財)辻野代表取締役辻野清(青森県) △濱口哲太郎・香典返(鳥取県) △谷口淳志・香典返(和歌山県) △(株)テレビ岩手代表取締役社長橋本△福岡県有明海△函館漁協第六区実行組合組合長浅沼栄一

(六月) △網師久男・香典返(鳥取県) △(株)真田漁業代表取締役社長長真田秀夫(北海道) △長崎県△北海道猿払村漁協代表取締役山口時男・香典返△神戸市漁協婦人部△正壽水産(青森県) △岡山県△川井松男・香典返(富山県) △平野寅蔵(千葉県) △野村浩和美・結婚祝(長崎県) △ヤマハ中部(愛知県) △布目久三(富山県) △長田博・叙勲祝(北海道) △山口県△

漁協共済推進全国大会募金(宮城県) 二、一般寄付

(一月) △水産庁建設課渡辺芳道△(財)日本原子力産業会議△田倉福子(東京都八王子市) △小林要(東京都世田谷区) △良治(岩手県一関市) △天川富美子(東京都江東区) △山本信男(千葉県市川市) △義輪英雄(東京都町田市) △永橋和雄(東京都世田谷区) △野口浩志(東京都北区) △逸見護(富山県小矢部市) △久万谷子(埼玉県上尾市) △魚住知子(東京都杉並区) △小林利子(埼玉県大宮市) △鈴木芳子(埼玉県朝霞市) △秋山桂子(神奈川県逗子市) △関谷邦彦(埼玉県入間市) △松野均(富山県黒部市) △村瀬和夫(兵庫県香住町) △高澤日出夫(茨城県つくば市) △亀田静枝(東京都町田市) △佐藤治子(東京都杉並区) △岡田かおる(栃木県藤岡町) △黒崎浩(新潟県水原町) △西山丈二(東京都多摩市) △吉川智子(千葉県柏市) △匿名(東京都練馬区) △全日海石巻支部・第六回女川町水産まつり募金箱△ボイスカウト大槌第二団カブスカウト隊一同(岩手県大槌町) △柴谷郁子(兵庫県西宮市) △日本栽培漁業協会古満目事業場一同△日本鯉鮒漁業協同組合連合会△山口ゆう子(大阪府箕面市) △匿名(東京都品川区) △鈴野栄宗(京都市) △大東東魚類△拓洋水産△岩手罐詰△岩地水産△常洋水産△匿名(東京都国分寺市) 星野紀子(東京都中央区) △砂山理佳(千葉県松戸市) △大越長利・麻理・利之・東子(福島県いわき市) △東海区水産研究所△宮田和行(神奈川県川崎市) △勝浦水産事務所水産会△函館公海漁業△(株)東京商社△(株)北海道漁業公社△金山光子(新潟県越前町) △井手由紀子(神奈川県川崎市) △(財)大日本水産会一同△松隈美穂(横浜市) △永島正澄・芳子(東京都渋谷区) △富山市有志一同△岩井和子(神奈川県川崎市) △小浜海産物△小浜丸海魚市場△中野信一(名古屋市中区) △市川佳子(横浜市) △松原忠彦(東京都江戸川区) △大阪府立身体障害者福祉センター附属病院・年末チャリティーバザー収益金△鈴木

良三(千葉県船橋市) △匿名(千葉県船橋市) △中山筆子(神奈川県藤沢市) △春田孝二郎(東京都文京区) △吉田光枝(横浜市) △榎本みつ枝(東京都東大和市) △日本水産△日本水産△労働組合東京支部△秋場京子(福岡県北九州市) △遠藤勇・真利子(横浜市) △田辺良枝(大阪市) △前田忠嗣(横浜市) △匿名(福岡県北九州市) △服部匡子(東京都葛飾区) △匿名(静岡県浜松市) △(株)ケン工業△上原美代子(神奈川県川崎市) △藤田厚子(神奈川県藤沢市) △江野範子・暁・千尋(神奈川県藤沢市) △木村和郎(広島県坂町) △羽仁協子(東京都新宿区・全日海經由) △沖縄県宮古水産高校△高田宗則(富山県高岡市) △井上薫(東京都武蔵野市) △馬場幸子(東京都小平市) △匿名(神奈川県鎌倉市) △水産大学校△峯岸清太(埼玉県東松山市) △古川宏(島根県斐川町) △酒井妙子(埼玉県三芳町) △岩国水産物仲買人協同組合△(株)浜田電気△水産庁沖合課・振興課職員一同△水産庁船舶管理室白竜丸・東光丸一同△水産庁漁政課管理室一同△陣内由美子(千葉県市川市) △田崎美子(東京都台東区) △室橋光子(名古屋市中区) △木村かね(東京都渋谷区) △上田都美(東京都荒川区)

(横濱市) △(株)日立製作所佐和工場庶務課・同うさぎの会△全国海苔貝類漁業協同組合連合会△岡千代(静岡県雄踏町) △岡充夫(新潟県上越市) △佐伯慎明(東京都世田谷区) △村谷てつ(神奈川県藤沢市) △匿名(東京都品川区) △松隈美穂(横浜市) △名古屋市鮮魚小売協同組合・同理事長永田清嗣・同副理事長樋口富士雄△野中滋東(東京都豊島区) △中村ヤマ(東京都練馬区) △真柴政純(大阪府) △森中直人・知子・雅彦(大阪府豊中市) △中島けい子(神奈川県藤沢市) △竹中常夫(長崎市) △匿名(福岡市) △前田キミ子(東京都世田谷区) △豊田幸雄(静岡県湖西市) △匿名(神奈川県川崎市) △清水伸卸協同組合

(二月) △長谷川洋三(全日海函館支部經由) △山上義人(京都府亀岡市) △深津田鶴子・全漁連元監事故津津吉郎香典返△平井ゆり子(岡山県鴨方町) △(株)ニチレイ有志一同△渋谷・横濱市(読売新聞社經由) △新田昭子(兵庫県伊丹市) △山口ゆう子(大阪府箕面市) △匿名(埼玉県浦和市) △匿名(三重県鈴鹿市) △岡山幸照(奈良県香芝町) △関静郎(東京都文京区) △鈴木良三(千葉県船橋市) △春田孝二郎(東京都文京区) △中山筆子(神奈川県藤沢市) △岩本恵子(福井県敦賀市) △光村千代(東京都北区) △広島魚市場(株)代表取締役社長井野口儀一△(株)ジョイ企画△ユニチカ(株)東京本社エス・エンジニアリング事業本部企画部次長手島敏博△皆本忠彦(神戸市) △亀田静枝(東京都町田市) △丹和子(愛媛県新居浜市) △古野電気(株)代表取締役社長古野清賢△アラスカゼネラルトレード社△田崎美子(東京都台東区) △青木保光(埼玉県蔵市) △匿名(千葉県八千代市) △堀越(千葉市) △木村かね(東京都渋谷区) △太田憲治(大阪府守口市) △千野輝雄(千葉県松戸市) △北島護(富山県小矢部市) △加藤康生(千葉県成田市) △千葉県勝浦水産事務所△竹中常夫(長崎市) △全国漁業協同組合学校第四十八期学生自治会△飯村久子(千葉県野田市) △中村ヤマ(東京都練馬区) △匿名(千葉県)

第二回

願書受付締切日

昭和六十三年七月三十一日

△(株)ニチレイ関西営業支社水産第一課水産加工品課△加茂水産△菊地吉男(茨城県常陸太田市) △荒木義隆(横浜市) △中村朝光・千葉県船橋市(読売新聞東京支局經由) △日本海区水産研究所一同△南海海区水産研究所△日本鯉鮒漁業協同組合連合会専務理事田村龍彦・御母堂香典返△大森順子(岩手県花巻市) △共和水産△募金箱△九州漁業調整事務所一同△北海道大学水産学部教職員一同△榎原克己(神奈川県藤沢市) △軽本徳子(大阪市) △飯村久子(千葉県野田市) △春田恵津子(東京都練馬区) △匿名(千葉県)